

# はこぎ(夫)

箱崎環境対策協議会

第4号

中央区日本橋  
箱崎町34の8  
電話 667-5667

## 待つてました！大江戸三大祭り みんなで担ごう水かけみこし！

本年は昭和天皇の喪も明けまして、江戸開府四百年に当り江戸三大祭の一つ「富岡八幡宮」の例大祭が華やかに取り行われます。一年遅れですが総勢五十三基の神輿の連合渡御が盛大に行われ、当町会の名物神輿も、勿論参加致します。

箱四の神輿は昭和十四年に第十四代浅子周慶氏の手により当時の豪邸一軒分位の大金三千七百円で完成したものです。龍の眼は全部十八金で九十五個も嵌め込まれております。永年の歳月で傷みも激しく昭和六十年に全部解体して大改修を行い、御存知のように見違えるばかりに立派に蘇りました。又本年は担棒を新しい物に取替る事となり浅子周慶氏に注文致しております。新しい担棒は前より少し長く作りましたので前にも増して大勢の方に担いで頂けるものと思っております。

今回の連合渡御の駒番は幸運にも第三番を引き当てましたので一層の盛り上がりが期待されております。山車も改修致しまして化粧直しをして出番を待つております。

八月十日には三ヶ町合同でIBM様前と箱崎公園に於て宵宮を取り行う事になりました。当日の夕方四時頃より女性の方々に担いで頂く様神輿を締めますので賑やかに担手をお願い致します。またIBM様の前庭には三井オフィスビル様の御厚意で大神輿を飾らせて頂きます。夜のライトアップされた我町の名物神輿の勇姿

を皆様お誘い合せて御観賞下さい。尚、今迄の半纏が少し地味だと云う声がありましたので、本年は半纏の色、柄、及び背字を「箱崎」と替えて新調致しました。勿論今迄の半纏でも神輿を担げますので念のため申し添えます。この新しい半纏については買取りと貸し出しが御座います。町会を通してお申し込み下さい。

### お祭の日程

八月十日(金)

午後四時より箱崎公園とIBM前にて宵宮、賑やかに楽しい祭のスタートです。特に女性みこしには多数の参加をお願い致します。

八月十一日(土)

午前十時より  
新調の子供神輿と山車、町内渡御  
午後二時より  
子供ゲーム大会(箱崎公園にて)  
午後三時十五分頃 神幸祭  
富岡八幡宮「鳳輦」IBM前通りに到着、神楽を奉奏します。

八月十二日(日)

連合渡御に参加  
集合：午前五時三十分(神酒所前)  
出発：午前六時十五分(おにぎりの用意有り)  
手古舞を先頭に午前十時頃箱崎通過の子定。午後三時頃箱崎に帰着し子供神輿とともに町内を渡御して御飯屋に入ります。

尚、盆踊りは都合により中止になりました

お祭期間中は夕方より提灯には灯を入れてお祭気分を皆さんで楽しみましょう。幹事の皆さんが御寄付集めに御苦労しております。どうぞ御協力の程お願い申し上げます。

### 富岡八幡宮神輿会連合会

初番 5000円 新調 西	二番 3000円 新調 西	三番 2000円 新調 東	四番 1500円 新調 東	五番 1000円 新調 東	六番 800円 新調 東	七番 600円 新調 東	八番 400円 新調 東	九番 300円 新調 東	十番 200円 新調 東	十一番 150円 新調 東	十二番 100円 新調 東	十三番 80円 新調 東	十四番 60円 新調 東	十五番 40円 新調 東	十六番 30円 新調 東	十七番 20円 新調 東	十八番 15円 新調 東	十九番 10円 新調 東	二十番 8円 新調 東	二十一番 6円 新調 東	二十二番 4円 新調 東	二十三番 3円 新調 東	二十四番 2円 新調 東	二十五番 1円 新調 東
------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	------------------	------------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------

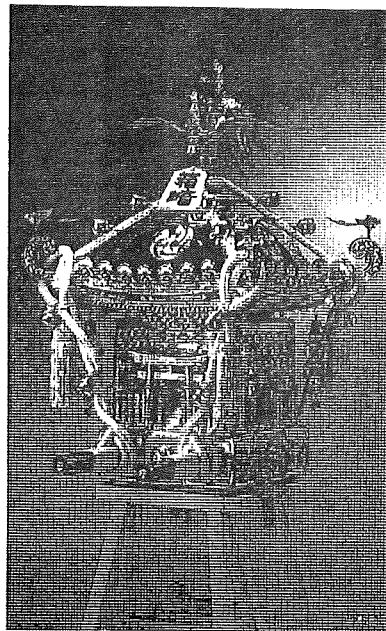
### この夏！新調のチビッ子お神輿登場

箱崎北新堀町会では、このたび平成年代最初の富岡八幡宮例大祭を記念し、永年の念願であったチビッ子用の神輿を新調することとなり、すでに製造元浅草の宮本卯之助商店へ発注を済ませました。

この神輿は、宮本重義作の屋根延神社型白木造で、台輪寸法が一尺一寸の豪華絢爛たる装飾を凝らした大変格調の高い立派なもので、幼稚園児から小学校底学年向けに特別に作られたものです。この夏、チビッ子達がよろこんで担げ、お祭の夢が叶うようにと町会では期待しております。

たくさんのお子供達がだれでも気軽に担げるよう、町会外のお友達や親戚のお子様達もどんどん誘って大いに盛りあげていただきたいと願っております。

箱崎北新堀町会



### 箱崎IBMビル

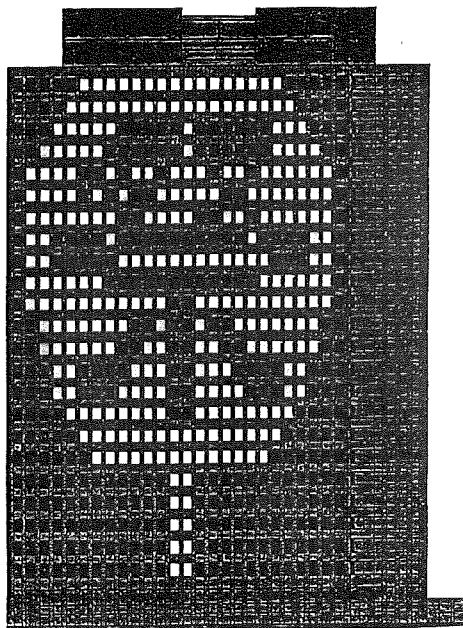
#### ウインドウ・ライティング

平成二年八月から十二月の予定

八月	ウチワに祭	八月十日から十二日
九月	防災の日	九月一日
十月	安全/車	九月二日から二二日
十一月	月見	十月中旬
十一月	火の用心	十一月九日から十三日
十一月	七五三	十一月十五日
十二月	クリスマス	十二月二十四・二十五
十二月	サヨナラ一九九〇	一月一日

門松

ウインドウライティングとはIBMビルの窓にコンピュータで文字を描き出し、遠くより見るととてもはつきりきれいに見えます。皆さんもぜひ見て下さい。



八月 ウチワに祭  
" 遠くから見てね "

### 湊橋環境整備工事完成す！

平成元年十一月から平成二年三月三十一日までの期間、伊藤組土建、羽沢建設の協同企業体に中央区役所発注により「湊橋環境整備工事」を実施し、この度完成の運びとなりました。

湊橋は築後六十年経過、使用されているコンクリートは打放しで、表面は築造以来保護されていないためコンクリート表面の劣化が進行している。このまま放置すると構造物に問題が生じる可能性があるため、躯体を修正し表面化粧（タイル張り）をおこなったものです。写真は日頃なにげなく渡っている湊橋の素顔です。壁面が総タイル張り仕上げで他の橋梁には類のない化粧ぶりです。

尚、隣接の公衆トイレもハイカラな装いに生まれ変わりました。

#### 湊橋の由来

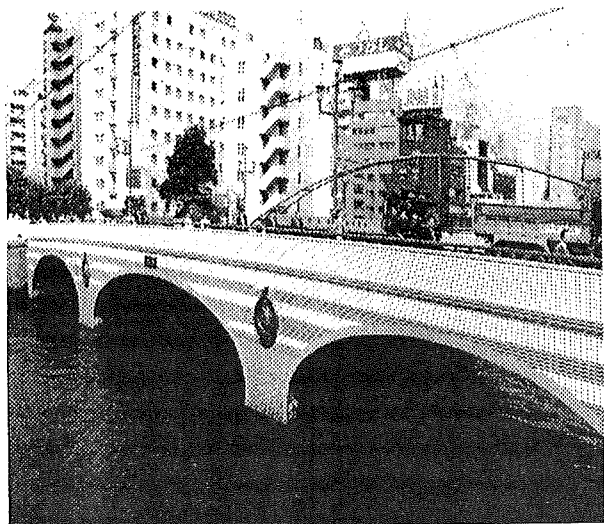
この橋は霊巖島（現在の新川地区で通称こんにやく島と呼ばれていた）と対岸の箱崎地区の埋立地（隅田川の中州）とを結ぶために延宝七年（一六七九年）に架けられました。

この地域は江戸時代から水路交通の要所として栄え江戸と関西を結んで樽廻船によつて酒樽が輸送されてきました。「江戸名所図会」によると、この橋は当時の湊町を形成した日本橋川河口の繁栄を象徴しており、また橋を挟んだ川岸には倉庫が立ち並び、当時の賑わいが偲べれます。

橋名の由来については江戸湊の出入口にあつたところから「湊橋」と名付けられたものです。現在の橋は関東大震災後復興期に再建されたものです。平成元年度の整備事業において、装いを新たにしました。

#### 〔橋梁の諸元〕

型式	三径間コンクリートアーチ型
橋長	四九・六八メートル
有効幅員	一八・〇〇メートル
	(車道一・〇M 歩道三・五M)
着工	昭和二年五月
竣工	昭和三年六月
総工費	二〇八・〇〇〇円
施行者	東京市



湊橋

### 地下鉄駅名

#### 『水天宮前』に決定！

私達「箱崎環境対策協議会」は最初に営団総裁が英断した駅名「はこぎき」(二月九日)を歓迎し、この駅名の決定と早期開通に向けて努力して参りました。

しかし営団は蠟燭町の人々のパワーに押され、残念ながら名案「はこぎき」は撤回され「水天宮前」と決定した旨、六月二十七日町会に再度営団総裁名で知らせてきました。

蠟燭町の人々の言い分もごもつともな事ばかりです。八年間の昼夜に渡る長期工事の迷惑や仮称「かきがら町」であった事、さらに自分達の町に地下鉄が開通する事を機会に新しい時代への希望も開けたと思えます。

そんな思いもよそに、営団は或る日突然に駅名の決定権をふりかざし総裁名で思いもよらなかつた「箱崎」と云つてきたのですから、怒るのも当然です。怒りが大きければそれだけ大きなバネになります。このバネが今回の「箱崎」を撤回し「水天宮前」決定につながりました。しかし箱崎も次回延長の折には工事の迷惑を同じ様に味わうはずで、しかもこの駅は箱崎エアータミナルや将来のウオターフロント箱崎の発展を見越して造られた駅です。当然私達は駅名「はこぎき」を妥当と考えています。

蠟燭町の人々の運動は最初に営団の横暴に對する不満からスタートし箱崎に對する不信感もその中から生まれて来たのです。

営団はこの様に地域を分断し不信感を助長させる様な行為をしておきながら、自分達の本分を忘れ、地域の紛争になる様な地名を駅名には付けられないと云つて「水天宮前」と決定したのです。何と言う理不尽な決定でしょう。

私達はこれ以上この問題で争う事を望みません。蠟燭町の人々も私達も同じ様に町を愛しています。これからも仲良く大きな時代の流れの中で共に住み良い町造りに協力しあつて行かなければなりません。

蠟燭町の皆さん御苦勞様でした。また箱崎に理解を示し御支援下さった皆様有難う御座いました。

尚、土州橋公衆トイレの前側に箱崎の人々の腹の虫の声をパネル掲示してあります。どうぞ御覽下さい！

#### 『天皇陛下』

##### 箱崎を御視察！

さる六月二十日(水)朝十時二十分、箱崎のIBMビル地下にある東京電力、熱供給センターを御視察になりました。

箱崎の住民、蠟燭町の住民、IBMの社員など、多くの人が御出迎えました。

昔、昭和三十六年に昭和天皇が箱崎の水上市民生活者の実態を御視察にいられたことがあります。

### 箱崎読売ビル建設着工おくれる！

郵船跡地に建設予定の読売ビルは当初六月着工の予定であつたが、いまだ着工されていない。この建設問題に反対している人達は、こう言つてゐる。「もしこの建物が出来上がると高さ一〇〇M、幅一二〇Mの大きな壁が隅田川の南面に出来上ります。その内側は日も当らず、風害と公害とでもはや人の住む所ではなくります。オフィスに住んだとしても町に親しみを持たない一時凌ぎの人でしょう。一種の町のスラム化につながるのです」

永くこの町に住む長老も言います。

今、箱崎にはワンルームマンションが沢山あります。その居住者はほとんど町会に入りません。また以前は日当りの良かったマンションのすぐ隣りに新しくビルが建ち、とたんに太陽は当らず、家族の健康を思う住人は引越してしまい、その後は会社の寮や、訳の解からない人が出入りする様になり、そのマンション全体が住みにくい建物となつてしまつてゐる所も有ります。

人が住み生活する町とは、ただ衣、食、住が整えばそれで良いとは言えません。太陽も大切ですが、地域に根ざした活動に参加する事です。祭への参加、廃品回収への協力、その他色々有ります。その内の一つにでも参加して初めて住民となるのです。そして住人と挨拶と交流が生まれます。

そんな町作りを思う時、私達はこの読売ビル建設に大きな関心を持つていますが、個人の利害もからんで来るので難しい問題です。読売ビル問題、住友再開発問題、清掃事務所跡地利用問題、箱崎インターサービスイリア建設問題とこれからいろいろ問題が起つて来る事と思ひます。

私達は口では住み良い町造りと言つても現実は時代の流れの中でどれ程の事が出来るのか疑問です。今年、深川八幡の大祭です。賑やかにこのお祭をワッショイして行こうと幹事さん一同ガンバッテいます。

どうぞこの機会にマンシヨンの方々の参加をお待しております。参加して町の住人に成つて下さい。

ここは下町箱崎町、仲良くやろうよ！  
祭も一緒に楽しみましょう！

